

# Fukuoka 暮らすStyle

# リノベーション&インテリア



リノベ、デザイン、アーキテクト。  
ムーブメントの裏に、この仕事人たちアリ  
厳選! ヴィンテージ・マンション  
人気雑貨ショップ・オーナーの世界  
福岡インテリア・ショップFile100  
ハウス・ビルダーズ・ガイド

福岡の素敵な暮らしをのぞいてみたい。

## 創業110年の歴史を礎に 「思い出を紡ぐ家」を提案

(株)長崎材木店 増改築事業部ハウズトップ  
リフォームプランナー  
坂田 竜馬さん

### 家に息づく記憶を 次代に受け継ぐために

家は家族の物語が綴られる場所。毎日の記憶が積み重なる掛け替えのない場所だ。どんな家にも寿命があるのは避けられないが、「だからといってすべてを新しくすることがいいとは限りません」と長崎材木店の坂田竜馬さんは語る。

長崎材木店は明治30年に創業した歴史ある会社だ。地域密着の心を大切に、今年で百十周年を迎える同社は注文住宅や不動産仲介、材木事業など多角的に事業を展開。自社内に家づくりに関するあらゆる受け皿を用意し、各分野で培ってきた専門的な知識やノウハウを互いの事業部の仕事に活かしている。

「ハウズトップ」はそんな長崎材木店が平成元年に設立した増改築事業部だ。リフォームの実績はすでに2万件以上。長年家づくりに携わってきた会社だからこそできる、目先に走らないリフォームの提案が支持されてきた大きな理由のひとつだ。

「長く住み慣れた家には、様々な思い出が息づいています。古いけれど使い勝手がいい所とか、新築では出せない梁や柱の風合いとか。そういう思い出の詰まった部分を生かしながら、家族が健康に暮らせる家を次代に繋いでいく。それが私たちの提案したいリフォームです」。

ブームや流行だけにとらわれないこと。二世帯住宅やバリアフリー住宅など時代とともに様々なリフォーム提案がなされる中で、「ハウズトップ」はこれまでも常に10年先、20年先を見据えたプランを提案してきた。その姿勢の表れのひとつが、健康や環境に配慮した「エコリフォーム」という発想。自然素材による注文住宅を手がけてきた同社が多くの現場経験で得た実感をもとにいち早く着目し、実践してきた。これからの住まいに欠かせない考え方だといえるだろう。

そして、この発想を実現させる基盤がしっかりと整っているのも「ハウズトップ」の強みである。材木商も営む長崎材木店では、宮崎県西臼杵地方に生息する高千穂杉をはじめ、質の高い原木を選びすぐり製材加工し、徹底した品質管理のもとで安定した供給を行なっている。また、施工を行なう職人の存在も頼もしい。高品質の素材の個性と扱い方を十分に心得た熟練の技術、長年の経験と勘に支えられた目利きの仕事は、歳月が経っても味わい深い美しさと、快適な住み心地をもつて感じ続けられるはずである。



床に杉材を用いたLDKは温かみを持ちつつ、アルミを取り入れた階段のデザインが空間をシャープに引き締めている



Ryuuma Sakata  
長崎材木店のリフォームプランナー・坂田竜馬さん。九州芸術工科大学芸術工学部卒業、入社して7年目。「魅力ある古い素材や建材を活かし、新しい住まいを創造する。リフォーム事業には新築とはまた違った充実感を感じています」NPO法人エコリフォーム推進協議会が承認するエコリフォームマスターにも登録、自然素材の知識にも長けている。



2階からの自然光を取り入れるために、床に15mmの亚克力板を使用



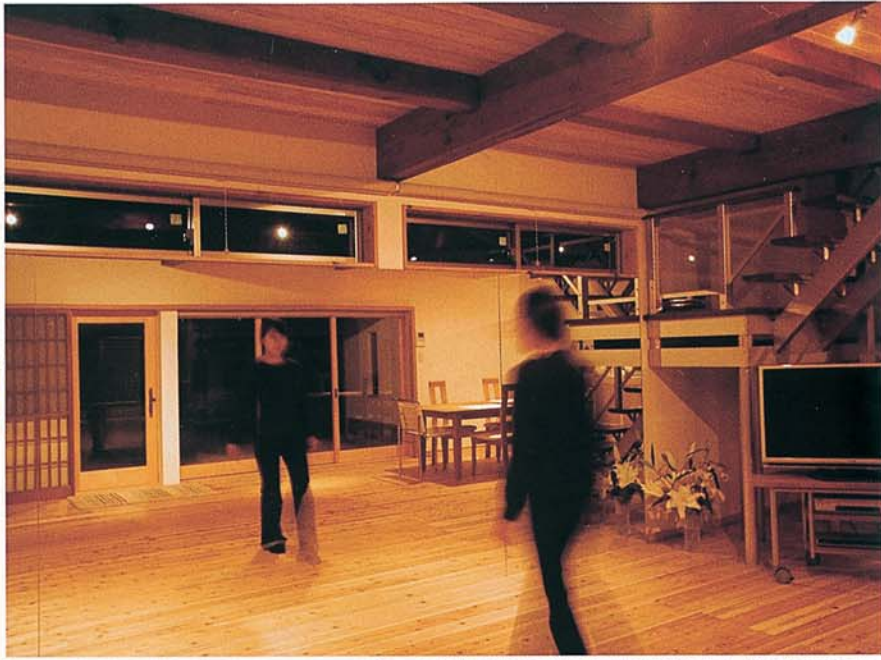
吹き抜けと隣接したトイレ。ガラスブロックをポイントに、和風モダンな趣に



モザイクタイルをあしらったバスルーム。吹き抜けを通して、外からの視線を遮りながら、明るさを確保



↑太い梁を生かして温かく、安心感のあるスペースに  
↓左からリフォームプランナー坂田さん、ご依頼主様、コーディネーター丸山さん



↑「友達を呼んでダンスができるように」とのオーダーに応じて、リフォームされたフロアは、壁面に大きな鏡を配する事で広さを強調



車庫側からLDKを眺めた様子。窓の開け方を変えながら、風の入り方を調整。キッチンへと通じるタイル張りのアプローチは中庭感覚で使えるくつろぎスペース



## 築百年の蔵を モダンな住まいへと再生

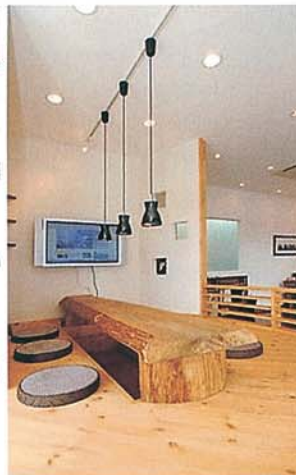
古い素材を生かしながら新しい住まいの可能性を探る。「長崎材木店」の豊かな発想は、写真で紹介している施工例からも見て取れる。この住まいは元々、農具などを収納していた築百年以上の蔵だった。時を経て味わい深い表情になった太い梁や柱を生かし、床材や壁材などはすべて一新されている。広くのびやかなLDKの床には節や木目が美しい国産杉を採用。あえて加工を施さないことで、自然素材の魅力が生きた主張ある空間が生まれた。大きく取られた窓はウッドデッキスペースを挟んで車庫やタイル張りの土間スペースへとつながり、窓を開け放つことで空間には新たな開放感もたらされる。

温もりを感じる自然素材を多用する一方で、キッチンやバスルーム、トイレといった水まわりにはシャープな素材とデザインを取り入れ、モダンで現代的な印象に、一つひとつの空間にそれぞれ異なる趣を持たせることにより、暮らしの楽しさは広がるという実例である。

住設計を担当した坂田さんは語る。「リフォーム次第で、ひとつの空間に何通りもの使い方が見えてきます。時間帯や季節によって、いろいろな過ごし方ができる。そんな魅力あふれるプランをご提案したい。リフォームの可能性は未知数です」。

こうして、リフォームによって住まいとなった築百年の蔵。外観はほとんど元の蔵のままというからまた驚きだ。祖先の思い出を大切に、住まいはいくらでも生まれ変わることができ。そして、未来へと受け継がれていく真の財産になるのだと、この蔵の家は教えてくれる。

左から古賀本社、舞松原店、宗像店のリフォームスタジオ。床や壁などに自然素材を施し、実際にその質感や快適さを体感できる。各店舗ともに営業は9:00～19:00、年中無休。(益・正月除く)



(株)長崎材木店 増改築事業部ハウストップ [www.howsetop.com](http://www.howsetop.com)

■古賀本社 総合展示場  
福岡県古賀市天神5-10-3  
TEL.092-944-3003(代) FAX.092-943-6208  
フリーダイヤル ☎0120-30-0354  
MAP P142 コマ地図3

■舞松原リフォームスタジオ

福岡県福岡市東区舞松原1-9-28  
TEL.092-663-1015(代) FAX.092-663-1039

■宗像店リフォームスタジオ

福岡県宗像市土穴1-2-21  
TEL.0940-33-0031(代) FAX.0940-35-1151

お見積り、プランニングは無料です。お気軽にご相談ください